

研修名	専門課程 建築確認・中間検査・完了検査【集合】 （令和5年度～） ※ ハイブリッド研修との隔年実施					事務	技術
						○	○
目的・重点事項	建築確認、中間検査、完了検査に関する総合的な専門知識の修得及び審査能力の向上を図ることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 建築基準法等に関する最新動向の把握 ② 建築確認・中間検査・完了検査に関する専門的・実務的な知識の修得 ③ 全国の建築行政担当者との情報交換による業務遂行能力の向上						
対象者	国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は町村の職員で、次のいずれかに該当する者 ① 建築主事又は建築主事を目指す者 ② 建築確認、中間検査、完了検査に関わる業務を担当する者 ③ ①～②に準ずる者						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	3	1	66			70	
研修期間	55.0時間 11日間			令和7年 1月14日(火)～ 令和7年 1月24日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義(25.5) ① 講話、建築行政の最近の動向、建築基準法(総則・建築基準関係規定、防火関係、構造関係、設備関係、集団規定)、建築物省エネ法(省エネ仕様規定) ② 構造計算(ルート1～3)、天空率・日影規制、中間検査・完了検査のポイント ③ 消防法と建築指導、昇降機の安全性、地方公共団体におけるエレベーター事故後の取組、建築設計者の法的責任 2. 演習(26.0) 図面審査演習 3. 課題研究(1.5) 4. その他(2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス 計 55.0						
前年度からの 主な変更点	・実施手法変更(ハイブリッド→集合) ・定員増(55人→70人)						
担当 国交大・本省	国交大：計画管理部 建築科 (TEL：042-321-7074) 本省：住宅局 参事官(建築企画担当) 付						
備考	テキスト代(予定) 47,000円						